

J R 東海 労申第 7 号  
2021 年 8 月 6 日

東海旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 金子 慎 殿

J R 東海 労働組合  
中央執行委員長 木下 和樹

### 令和 4 年 3 月期第 1 四半期決算に関する申し入れ

会社は 7 月 30 日、令和 4 年 3 月期第 1 四半期決算を発表した。連結営業収益は前年と比べ増加したものの、依然として低水準であるとし、純損益は昨年同期比で改善したとはいえ、284 億円の赤字となった。

この四半期決算を受け、令和 3 年度の業績予想を前回予想から下方修正、純利益を 150 億円とした。

第 1 四半期決算ならびに令和 3 年度の業績の下方修正について、下記の通り申し入れるので、経営協議会を開催し回答すること。

#### 記

1. 令和 4 年 3 月期第 1 四半期決算について、連結と単体毎に詳細と、そのような決算に至った理由を明らかにすること。
2. J R 東海の収入の大部分を占める東海道新幹線の利用状況と運輸収入について令和 2 年度第 4 四半期から令和 3 年度第 1 四半期にかけての推移を明らかにすること。
3. 運輸収入の回復想定について明らかにすること。
4. 4 月 27 日に公表した令和 4 年 3 月期の業績予想をどのように修正したのか、またその理由を明らかにすること。
5. 今後の収益拡大の取り組み内容について明らかにすること。
6. 今後のコスト削減の取り組み内容について明らかにすること。
7. コスト削減については安全確保を大前提とすること。
8. 中央新幹線計画の状況について明らかにすること。

9. 中央新幹線建設については、いったん中止し計画を見直すこと。

以 上